

5.15 沖縄平和行進に参加して

全港湾九州地方博多支部 園中岬平

5月15日から18日までの3泊4日の日程で、沖縄平和行進に参加しました。

初日は、「5・15 沖縄平和行進全国結団式」が行われ、全国各地から集まった参加者が、沖縄の歴史や平和行進の目的について説明を受けました。また、別途、三単産による行進団結団式も実施され、参加者同士の連帯を深めるとともに、平和への思いを共有する機会となりました。

2日目は、嘉手納基地コースと普天間基地コースに分かれ、約12キロにわたる行進に参加しました。当日は日差しが強かったものの、風もあり、比較的行進しやすい環境でした。実際に基地周辺を歩くことで、基地の広さや戦闘機による爆音を体感し、現地でしか感じることのできない沖縄の現状を知る貴重な機会となりました。また、行進終了後には「平和と暮らしを守る県民大会」に出席し、平和の尊さや沖縄が抱える課題について理解を深めることができました。

3日目は、沖縄県平和祈念資料館からひめゆりの塔、ひめゆり平和祈念資料館などを見学しました。戦時中の資料や証言を通じて、沖縄戦の悲惨さと平和の大切さについて、改めて深く考えさせられる機会となりました。

今回の沖縄平和行進への参加を通じて、沖縄の平和と非武装化を訴えるだけでなく、全国各地から集まった参加者が連携し、ともに平和について考え、行動することの重要性を改めて実感しました。

また、戦争を二度と繰り返させないためにも、このような平和活動が今後も継続されていくことを期待するとともに、今後同様の機会があれば積極的に参加していきたいと考えています。

最後に、今回の活動が、平和について考えるきっかけとなり、少しでも社会に良い影響を与えることにつながっていれば幸いです。